

全司法労働組合青年協議会発行「時の窓は、青年みんなに配りましょう」



ときのまど

時の窓

No.225



【青年協HP】
※時の窓バック
ナンバー掲載



【青年協からの新
採用メッセージ&
インタビュー動画】

全司法青年協議会第31回定期総会

全国の青年が1年に1度の総結集！オンライン開催へ

全司法青年協は、8月28日（土）に、オンラインで第31回定期総会を開催し、向こう1年間の運動方針と財政方針等を決定します。青年の職場諸要求実現と組織強化・拡大をはかるため、総会に向けて、職場や各級青年機関での積極的な討議を呼びかけます。ぜひ総会に参加して、青年の課題を話し合ひましょう！

定期総会Q&A

Q 全司法青年協って？

A 全国の青年組合員（青年部や支部青年対策部）で構成する組織です。青年ならではの視点で立てた独自の方針で活動しています。

Q 定期総会って？

A 青年協の最高の決議機関で、1年に1度、全国の青年組合員が集まって話し合う場です。

Q 何を話し合うの？

A 今年度の活動を振り返るとともに、来年度の活動方針や財政の決算・予算などについて話し合います。

Q 定期総会のすすめ方は？

A 青年協が作成した議案書をもとに話し合いをすすめていきます。青年協の今年度の活動と来年度の活動の方針について、課題ごとに話し合います。総会での話し合いが活発になるよう、事前に青年組合員みんなで青年の活動について、話し合ってみてください。

Q 定期総会で話し合ったことは？

A それぞれの議案について、最終的には多数決を採ります。ここで決定した方針に基づいて、今後1年間、青年協と各地連・支部の青年機関は活動していくこととなります。

Q どうやって参加するの？

A 7/30(金)までに青年協に報告をお願いします。詳しくは定期総会に関する文書(6/22付け)を送付していますので、各支部の青年担当者の方にお尋ねください。

各支部から代議員1名を選出していただきますが、今年はオンライン開催ですので、たくさんのオブザーバーの参加もお待ちしております。

定期総会の開催日時

1. 日時

2021年8月28日（土）
12時30分 受付開始
13時00分 開会
17時30分 閉会（予定）

2. 開催方法

Z o o mを用いたオンラインによる開催

総会は、青年協の最高の決議機関です。新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、集合形式ではなくオンラインによる開催としました。また、代議員等が参加しやすいように会議日程を短縮し、土曜日でのみの開催にしています。オンライン開催ですので、全ての支部からオブザーバーも含め多くの参加をお願いいたします。

議案書&財政方針(案)

議案書は7月中旬頃に各支部に届く予定です。

今年度の活動と今後1年間の活動の方針案についてまとめていますので、興味があるところだけでも読んでみてください！

なお、財政方針(案)等は8月中旬頃に追って送付します。

送付する議案書

昨年の定期総会の写真をイラスト風に加工してみました！



夏の国公青年セミナー2021を開催！

青年で国会議員要請・懇談、財務省・人事院・内閣人事局との交渉を実施

6月20日～21日「夏の国公青年セミナー2021」が開催されました。このセミナーは青年層の「要求実現に向けた行動を学び・行い」「交流の場をつくる」ことを目的としており、全国各地の公務職場で働く青年がオンラインで集まり、1日目には講義と分科会が行われました。

講義では、国公労連書記の西口想さんから、「わたしたちの労働条件の決まり方と今の情勢」をテーマに、人事院勧告の仕組みや最賃上げの重要性など、青年の要求が強い賃金課題に関する講義がなされ、分科会では、各職場の職場実態や青年の切実な要求などを意見交換しました。医療現場からは「コロナワクチンの副作用で発熱した際も解熱剤を使用しながら働いている」、国土交通の現場からは「過去の採用抑制・人員カットの影響により、係長を担う30代以上の層が抜けて、20代が係長になっている。3級に上らず、低い給料のまま重い責任を負っている」など、各職場の青年の事態が明らかになりました。

国会議員要請（懇談）では、内閣委員会所属の国会議員への要請に行ったほか、日本共産党の塩川鉄也衆議院議員と懇談を行い、青年から職場実態を伝え、賃金引上げ、超勤縮減、定員合理化計画の中止と行政・司法の体制・機能拡充などを訴えました。塩川議員からは、公務公共サービスの果たす役割の重要性が高まっているとしたうえで「皆さんと一緒に働きやすい職場を実現していきたい」と応えました。

人事院交渉では、賃金・諸手当、労働条件、ハラスメント対策等にかかわって実態を伝え、改善されるよう追及しました。全司法からは、通勤手当や宿日直手当額の改善など、自身の経験や職場の青年から聞き取った実態をもとに改善の必要性を訴えました。財務省交渉では、宿舎確保・改善について、いわゆる5類型の廃止、運用改善や住宅事情調査の見直しなどを追及し、6月28日の内閣人事局交渉では、青年の職場実態等を踏まえ、行政・司法の体制・機能拡充を求めました。

青年が安心して働けられる職場環境づくりを目指して、引き続き国公労連の運動にも協力していきましょう！



青年フォーラム役員と内閣人事局との交渉

塩川議員に要請書
を手渡す
森慧佑運営委員長
(函館支部出身)



国公青年交流集会Connectのお知らせ

国公青年フォーラムは12月4日、5日に滋賀県長浜市で国公青年交流集会2021 Connect（コネクト）を開催する予定です。全国各地の公務職場で働く青年組合員が集まって、学習や討議、レクリエーションなどを通じて交流を図り、明日の労働組合の運動を考える場となります。

参加募集・物販を近日開始

参加募集については、新型コロナウイルス感染症の感染状況も見ながらですが、近日中に開始する予定です。

滋賀県に所縁がある品物を取り揃えての物販も予定しています。多くの青年が参加できるよう、ご協力をお願いします。

国公青年フォーラムって？

国公労連が青年の要求実現と学習・交流をすすめ、青年の育成をめざすとともに、青年が自主的に運営するための組織として2018年に立ち上げた組織です。

現在の運営委員長は全司法の森慧佑さんです。（函館支部出身）

